

会 議 録

会議の名称	第8回三田市協働のまちづくり推進委員会
開催の日時	令和7年10月24日（金）18時00分～20時00分
開催の場所	三田市役所本庁舎3階302A会議室
出席した委員の氏名	清水委員長、澤田副委員長、 藤本委員、大東委員、益田委員、岡田委員、松田委員
欠席した委員の氏名	なし
出席した庶務職員の職及び氏名	横溝市民生活部長、榎本市民生活部次長、小野地域づくり推進課長、 靱井地域づくり推進課副課長
その他出席者	なし
傍聴者の人数	0人
議題	1 協働のまちづくり基本指針の改定について （1）審議日程について （2）三田市協働のまちづくり基本指針（改定案）について （3）意見交換 2 その他
会議の概要	三田市協働のまちづくり基本指針（改定案）について、事務局から説明、意見交換を行った。
公開・非公開の区分	公開
使用した資料	次第 ・資料1 審議日程について(案) ・資料2 三田市協働のまちづくり基本指針（改定案）について 委員名簿 配席表

1 開会

＜事務局の司会により開会＞

2 協議・報告事項について

＜事務局より会議の成立を確認＞

3 諮問にかかる議事

委員長により進行。

(1) 審議日程について

委員： 了。

(2) 三田市協働のまちづくり基本指針（改定案）について

事務局： 三田市協働のまちづくり基本指針（改定案）について説明。【資料2】

委員： 言葉の訂正でP16「②地域内での他の活動団体との連携」で「地域住民の安心・安全につながっていくことでしょうか。」という表現はこれまでなかったため、表現を整えてほしい。

P21の「①防災・防犯」の「地域のみなさまの目線」は「地域住民の目線」でよいと思う。

P30図5でこども食堂を大きく書いていただいているのは携わっている人間としては非常に嬉しいが、行政がしなければならないことを地域が代わりにしているため、こども食堂を大きく記載すると責任が増えるように感じる。もう少し小さく書いていただきたい。

事務局： P16の「安心・安全につながっていくことでしょうか。」は「つながることが必要です。」に修正させていただく。

委員： P11のグラフ1は、人口・世帯数を平均するのはわかるが、「推移」を入れた方がよいと思う。自治会加入率一覧も「推移」になっているため、「加入率の推移」か何か入れた方がよいと思う。

P13表1「自治区・自治会の規模実態など」と記載しているが、「など」は不要だと思う。

P15表3「テーマ型市民活動団体」と記載しているが、「市民団体数」は下に書いてあり、表3に入れてもいいのでは。「カテゴリー別団体数」という表現が必要かは最終的には事務局で判断していただきたい。

「2 協働・共創社会における地域コミュニティをめぐる諸課題」について問題と記載するのは難しいため「諸課題」としたということだったが、そうすると(1)「①担い手の維持・確保」というのは課題だと思う。これは課題でよいと思う。「②自治区・自治会の大規模な脱退等」というのは課題ではないため、課題表現に変える必要がある。課題とするのであれば、「自治区・自治会の大規模な脱退等」をどのように課題表現にするか。脱退を解消するということは課題でもないかもしれない。「③小規模自治区・自治会」と記載しているが、これは動詞がないため、本来「小規模自治区・自治会の増加」とか表現するのが正しいのではないかと思う。しかしそのように記載すると「問題」の「小規模自治区・自治会をなくす」

とするのは一つの案だが、「小規模自治区・自治会をなくす」ということが「課題」かどうか、今考えてもわからないが、(1) ②と③に関しては問題点を書かれているため、「課題表現」にされる必要があるのではないかと思う。

P20「②地域カルテの作成」の辺りから「しましょ。」などの表現になっている。あえてこの表現をされているのであれば、理由を明確にしていきたい。また主語を書く必要があると思う。誰が何するのかわかりづらい。

P23 (1)「①中間支援組織」について、人材発掘方法に触れる必要はないのか。

P25「4 協働・共創を踏まえた地域活動」(1)「①行政の支援」「②まちづくり協議会」とあるが、地域の活動としているにも関わらず「行政の支援」というタイトルに違和感がある。「行政の支援」が「地域の活動」になるのか。

P28「②NPO 法人」の部分で 20 分野とあるが、表のタイトルは必要では。

P30 図 5 タイトルに「まちづくり協議会」とあり、表自体にも「まちづくり協議会」と記載されているが、タイトルの表現方法はこれでよいか。

委員長： 文言整理の部分もあるが、難しいのは P20「②地域カルテの作成」の「しましょ。」の投げかけだと思う。誰にどうするという話だが、ここの書きぶりについて事務局で何か意図があるか。

事務局： 地域カルテは地域がより活動しやすくなるよう、地域のために作成するものだが、地域の重荷にならないような提案形で表現したものになる。「これが必要です」と記載すると表現が強すぎるという認識をもっている。

委員長： 強い表現になってしまうため「しましょ」と呼びかけになっていると理解した。

図表のタイトルについては、ご指摘の通りだと思う。整理していただきたい。表のタイトルが記載されているが、図にも同じ文言が記載されている。この辺りも整理していただきたい。

P15、P16 で問題と課題について前回もご指摘いただいたが、この部分の書き方は難しいと感じている。「②自治区・自治会の大規模な脱退等」というのは現状の問題ではないか、ということだが、これを課題として書くのであれば、何と記載するか難しいところである。

事務局： 諸課題だけではなく、「2 協働・共創社会における地域コミュニティをめぐる現状と諸課題」としてはどうか。

委員長： 事務局から「現状と諸課題」とし、脱退や増加も現状とできる提案があった。

事務局： 事務局から提案させていただいたが、「II 協働・共創社会における地域コミュニティの現状と課題」の構成として「1 協働・共創社会における地域コミュニティ組織の現状」で自治区・自治会の現状があり、「2 協働・共創社会における地域コミュニティをめぐる諸課題」で課題を提示する構成になっているため、この辺りのご意見をいただき、バランス見て、修正したい。

委員： 全体を読んでいる中で、言い回しを簡潔にできる部分があると感じた。P7 図 2 の中に行政という単語が使われているが、説明文には「市民同士」「市民と市」との協働と記載があり、この図に記載されている市とは行政のことか。いきなり記載されているため、この「市」は何か気になった。

P8 で「協働・共創の形態」を記載しているが、形態は表の中には 8 個あり、説

明文にはない「自由参加方式」が記載されてる。説明文にも「自由参加方式」の記載をした方がよいと思う。

前回「中間支援とは何か」ということで、2つの文章が追加されているが、形態が8個あり、その形態同士をつなぐために中間支援が必要だということが記載されていたため、中間支援組織が気になったが、ここで形態だけに絞るのであれば、「円滑に進めるには様々な主体をつなぐ中間支援の役割が重要となってきます。」の記載があると「中間支援とは」を考えるが、この文章を無くし形態だけを8つをここで並べた方が文章はすっきりすると感じた。

プロボノの説明が次のページに入っているが、この文章の中で「人的支援（プロボノ等）」というのを入れるのであれば、プロボノの説明は表中ではなく、説明文に注釈をつけ、当該ページの欄外に脚注として記載した方がよいと思う。

表の「資金的支援」で「資金的支援ではなく、活動や事業に対して支援形態もあります。」という文章が気になる。文章が分かりにくい気がした。

P10の(4)の前に点があること、またフォントが気になる。「①協働・共創を進めるための環境づくり」の2つ目の点で「つながりを深めていく必要があります。」の改行の位置がおかしい。

P11の「人口減少社会」という文章は必要か。文章の最後に「世帯当たりの平均人数は長期的に低下傾向が続いています。」と記載がある中で、なぜ「人口減少社会」という見出しがあるのか気になる。

P17「④学生や学生サークル等との連携」の部分で「地域課題に関心の高い学生もいますが、地域と関わるきっかけに巡り合うがとは限りません。」という文章で「巡り合うが」の「が」は不要だと思う。

P18の「④活動資金の確保」で「ボランティア団体や市民活動団体が収益を上げてはいけないという考えが少なからず活動団体の継続を資金面から難しくさせています。」という文章で「少なからず」も不要だと思う。

P21③「3) 情報提供及び連携」で「融資のサークル」とあるが「有志のサークル」の間違いで。また「学校(学生)・企業」は学校と企業を同列として扱うということか、横並びにしているのか気になる。

P22の「3 多様な担い手の参加を促す」の1行目の「障害」は、この場合は「障がい」の方がよいのではないか。法律関係であれば「障害」を使うこともあるようだが、今回はひらがなでもよいと思う。

P23(1)「①中間支援組織」の2段落目「地域には一」という部分が丁寧に記載しすぎていると思う。そのため後の文章が伝わりにくくなっている。

P24の「3) 市及び市内の公的関連団体の活動報告会への出席」で「市及び関連団体も活動団体が担うことができる市等の事業を把握することができ」の部分で、「市等」の記載は必要か。なくてもよいと思う。

P26(2)「①指定地域共同活動団体」の「地方自治法第260条の49に基づき指定される団体」とあるが、「指定される団体」なのか「指定する団体」なのかどちらか。

【特徴】の部分で数字の123とあるが、その他にも①や(1)があり、数字が多すぎるように感じる。(点)にするなど修正された方がよいと思う。

P30 図 5 タイトルで「まちづくり協議会」となっているが、「まちづくり協議会の構成」など、まちづくり協議会の説明が必要だと思う。

事務局： P24 (2)「3) 市及び市内の公的関連団体の活動報告会への出席」の「市及び関連団体も活動団体が担うことができる市等の事業を把握することができ」の「市等」については削除させていただく。

P8「(3) 協働・共創の形態」の説明文で「自由参加方式」は記載が漏れていたが、全て記載するとくどのような感じもするため「様々なものがあります」という形で記載した方がよいと思った。

P11 のグラフ 1 について「推移」と言われていたのはタイトルの話か。

委員： その通り。グラフ 2 も同様。

事務局： P23 (1)「①中間支援組織」の 2 段落目「地域には一」以降が少し丁寧すぎるとのご指摘だが、もう少しすっきりとするようなニュアンスでよいか。

他にご意見ないか。特にご意見がなければ見やすいように構成させていただく。

委員長： あくまで参考程度にお聞きいただきたいが、P23 (1)「①中間支援組織」の 2 段落目「地域には一」は中間支援組織のことを指しているのではなく、まちづくり協議会もそうだが、市全体の市民活動に期待する想いが記載されているように読み取れる。中間支援組織を説明するのであれば、P23 の 1 段落の部分プラス、先ほどご指摘いただいた P8 の 2 段落目以降の文章が P23 の中間支援組織の 2 段落目に記載されると思う。様々なことが期待されているということをこの辺りで伝えたいのは理解できるが、想いが書かれているような印象を受けるため、もう少しすっきりさせた方がよいというご指摘だと思う。

事務局： そのように修正させていただく。

副委員長： 中間支援組織に期待していることは理解できるが、本当に期待しているのであれば、もっと他の部分にも記載した方がよい。P23 (1)「①中間支援組織」で「そのパイプ役として、中立的な立場で」と記載されているが、中間的な立場でない中間支援組織もあると思う。アロケーションをしたいと思い、様々な人をつなぐために間に入るという部分では中間支援だが、中立的かどうかは必ずしもそうではないと思う。そのため市民の声をつなげて、きっちり何かをやっていくということは中立的ではないかもしれないため、この文言は外した方がよいと思う。

今の話だけで考えると、中間支援組織の内容をもう少し他の部分する必要があり、P17 (3)「③市民活動のニーズ把握」の最後の部分で「事例紹介等の相談ができる市民活動推進プラザへつながるようにすることが必要となります。」とあり、相談先が市民活動推進プラザしか記載されていないが、そういったところに中間支援的な人たちが関わることで、見える化や課題がつながることがある。中間支援組織が大切だと記載するのであれば、そういった部分は記載した方がよい。記載することにより、中間支援組織の人たちも活躍できるというメッセージは伝わると思う。

委員： P17 (3)「③市民活動ニーズの把握」で「十分なりサーチと一」の部分で市民活動推進プラザの説明がされているが、メリットなどが 3 つも記載されているため、市民活動推進プラザがどのようなところかは別の文章で書いた方がよいと思う。

副委員長： P23 (1)「①中間支援組織」では市民活動推進プラザの他にボランティア活動センターも中間支援組織に含まれているため、特出ししてもよく、それ以外の人たちにも関わってもらう方がよいということであれば、この辺りの書き方は考える必要があると思うが、どうか。

事務局： P17 (3)「③市民活動のニーズ把握」で相談先は市民活動推進プラザに限らないため、市民活動推進プラザがどういった場所なのかの説明は注釈での外書きや、読みやすい形に整えたいと思う。

副委員長： P19「1 協働・共創社会における地域コミュニティのあり方」で「(1) 地域コミュニティの将来像」とあるが、() はいらぬ。次に、「2 地域の特性を踏まえた具体的な取り組み」となる。

先ほど委員の意見であったが P20 の「4) コミュニティの支え合い」以降で「をしましょう」という書き方がタイトルにそぐわないとのことだが、確かにその通りだと思う。しかし今後の方向性としては大切な部分であるため、「(1) 地域コミュニティの将来像」だけ独立させ、「②地域カルテの作成」「③地域カルテの活用」は P21「2 地域の特性を踏まえた具体的な取り組み」の (1) として「地域の現状把握」などそういったタイトルをつけ後ろに回してはどうか。そうすると「(1) 地域の安心・安全な暮らし」というタイトルも少し変更して「地域の安心・安全な暮らしの確保」とし、防災・防犯は市としても地域に取り組んで欲しいため「(2) 防災・防犯」として特出しし、「(3) 自主的な活動」を「地域の実情に応じて必要な活動を上手くデザインしましょう」というニュアンスで記載しておくのと具体的に何をしたらよいか手順が整理できるのではないかと思う。

P21 の 2 (1)「①防犯・防災」で「地域のみなさま」など突然柔らかい言葉が出てくるため、その辺りを整えていただきたい。

事務局： P21「2 地域の特性を踏まえた具体的な取り組み」に P20「②地域カルテの作成」、P21「③地域カルテの活用」を移すということで間違いはないか。

副委員長： P21 の 2 (1) として、「地域の実情把握」とか「地域の活動の棚卸」など、まずは今までの状況をしっかり整理していきましょう、ということ。

「2 地域の特性を踏まえた具体的な取り組み」というタイトルでもよいかもしいれない。取り組みとしてやってほしいということで、ステップを踏んでくださいというニュアンスになるのではないかと思う。

委員： P22 の上の文章が「いる。」となっている。それ以降は全て「です・ます調」になっている。

事務局： 地域カルテの部分を「2 地域の特性を踏まえた具体的な取り組み」の最初に「(1) 地域の現状把握」に記載し、次に「(2) 地域の安心安全な暮らしの確保」の中に「防災・防犯」の内容を記載する。「自主的な活動」については「(3) 地域の実情に応じた必要な活動」という形でそれぞれ種類を分けて記載してよいか。

副委員長： その辺りは整理していただき、事務局として問題ないかをご回答いただいた方がよいと思う。

事務局： 副委員長からいただいたご意見のとおり記載内容を揃えたいと思う。そちらの方が基本方針の趣旨に沿っているため修正させていただく。

副委員長： P30 の図は不要に思う。図が無くても成り立つのであれば無くてもよいと思う。

事務局： これも想いを詰め込みすぎている図とのご指摘だと思う。例示として記載したいという想いがあったが、活用の仕方が難しいため削除させていただく。

委員： 「②地域カルテの作成」を「2 地域の特性を踏まえた具体的な取り組み」の(1)に記載し、「(2) 防災・防犯」、「(3) 自主的な活動」と記載する場合は「地域の安心・安全な暮らし」は記載しないということによかったか。

副委員長： 場合によっては「防災・防犯」がなくなり、「地域の安心・安全な暮らし」で防災・防犯をしないといけないという感じで示す。

委員： 「地域の安心・安全な暮らし」はすべてのことに関係すると思う。地域カルテにしても関係してくると思ったため、このようなタイトルが必要だと思う。

副委員長： 色々チューニングしないといけないと思うが、この言葉が構成の面で本当に合うかどうかはわからないため、見ていただきたい。

地域カルテの活用部分で、棚卸してすぐに活用するような書き方になってしまっている。例えば「カルテの活用」を「地域活動の棚卸」という形にし、その前の現状把握を踏まえたうえで、「行政として防災・防犯は取り組んで欲しいため、地域のリソース上手に使って取り組んでください」と記載する。「それ以外は地域の特性や課題、地域のテーマなどに応じて、様々な活動を広げてください」と記載する。「地域でしないといけないことをまず見直しましょう」「そのなかで地域がやることを仕分けましょう」「ただし防災・防犯は仕分けをしてもしていただきたいことなのでやってください」「そのうえで、地域にとって必要な活動をどんどん行い、上手く作り上げて欲しい」というような形で記載、構成するのがよいと思う。

委員長： 流れに対するご提案だった。大きな変更になるが事務局として問題はないか。

事務局： レベル感を合わせるという趣旨だと思う。修正させていただく。

副委員長： (1)があるけど(2)以降がないところがある。P19の1「(1)地域コミュニティの将来像」においても(1)があるが(2)以降はない。P21も(1)しかないが、構成を組み替えるので(2)以降ができ問題ないと思う。

P25「4 協働・共創を踏まえた地域活動」としているが、「4 協働・共創による地域活動」でもよいと思う。「踏まえた」と記載すると、何か次のステップのように感じるため、それが地域活動そのものを指すのであれば「協働・共創による地域活動」の方がよいと思う。

先ほど「行政の支援とは」と意見があったが、協働のまちづくりとするのであれば見え方の問題ではあるが、行政を最初に出さない方がよいと思う。地域の人たちへ「主体的に活動を」と言っているため、そちらを前面に出し、行政としてはイコールパートナーシップだが、場合によっては支える側にもなるということで最後に回した方がよいと思う。最初に行政の支援としてしまうと、これからは行政が進めてくれるようなニュアンスが出てしまうため、まちづくり協議会を先に出し、それに対して行政としての関わり方を示すのも1つの手段だと思う。

文言に関してはですます調が混在しているので修正していただきたい。

P12「(1) 自治区・自治会」で「緩やかではありますが」の部分は突然柔らかい文章になっているため、「緩やかではあるものの」としてはどうか。次の段落の自治区・自治会の加入率については「ついては」でよいと思う。また「ニ

ュータウン地域とニュータウン以外の地域では」の部分は「ニュータウン以外の地域においては」とした方がよいかと思う。

P16の上から3行目で「新築マンションでは自治区・自治会が結成されない」の部分は「当初から」という文言を追加し、「新築マンションでは、当初から自治区・自治会が結成されない」としてもよいかと思う。(2)「②地域内での他の団体との連携」の2段落目「『地域の安心・安全』を望む気持ちは同じです。」と突然記載されているため「同じだと考えます。」の方がよいのではないかと思う。「地域住民の安心・安全につながっていくことでしょう。」という部分は人任せのように感じる。

P16～P17で「これまでの活動から得られた貴重な経験をまちづくり協議会の専門的な各部会で連携し、情報共有することを地域は望んでおり」と記載があるが、本当に地域が望んでいるのかわからないと思った。この部分はオルタナティブとか代替案としては「情報共有することは、より効果的に促進する可能性もあり、情報共有することで単独で取り組むよりもよい可能性がある」などを書いて促すのがよいのではよいかと思うが、地域は望んでいるのだろうか。

事務局：今回全ての地域にヒアリングできたわけではないが、そういった交流を望まれている地域が多いという印象を受けた。ただし、全ての地域にヒアリングを行ったわけではないため、そういった可能性というような記載にした方がよいかと思う。

副委員長：「情報共有することが効果的である」くらいの記載にした方がよいと思う。

P19「1 協働・共創社会における地域コミュニティのあり方」の4段落目で「地域コミュニティの方向性を述べていきます」の部分も、例えば「示します」くらいでよいのではと感じた。市民の皆さんに活動を頑張ってもらいたいということで、なるべく優しい形で記載したいという意向は理解できるが、ある程度は通常通りに記載し、「です・ます調」で柔らかくするというくらいでよいと思う。

P22の「4) 農村地域との連携による野菜販売」だが、「みなさんに喜ばれておられます。」とあるが、例えば「みなさんから評価されています」などの記載でよいのではないかと思う。

事務局：P25の4「(1) 地域の活動」で「①行政の支援」から始まるのはどうか、というご指摘だったが、前は最初に「まちづくり協議会」を記載し、その後に「行政の支援」を記載していたが、ご意見として「行政の支援」を①に記載してはどうかということだったため、このように記載した。前は「まちづくり協議会」がもう1つあり、「まちづくり協議会」が連発されていた。その辺りから最初に「交流会の開催」のような形で記載していたと思うが、今回の構成であれば、順番を入れ替えるような形で問題ないか。

副委員長：前は「旧来のまちづくり協議会」、「次のまちづくり協議会」が色々記載されておりわかりにくいという議論があり、上手にまとめていただいた。そうするとまちづくり協議会のアップデートや見直しにまず取り組んでいただき、それを円滑にする行政の支援は並びで良くなったが、元に戻しても良いかと思った。

委員：P22「3 多様な担い手の参加を促す」に①、②、③、④まであるが、今までの流れでいうと丸の部分の前には何か簡単な見出しがあり、説明を加えていた。こ

こも①から④までこれを表現するのであれば、何か見出しで説明するとよいと思う。そうすると他のページとの絡みもあるため違うと思った。

委員長： 全体的にもそうだが、小見出しとその下の節について、大きい数字 123 の下が (1) となっている。この辺の順番について再確認していただき、全体を通して齟齬のないように調整いただきたい。

委員： 市民活動推進プラザだけが支援団体のように感じた。市民活動推進プラザ以外にも頑張っている団体も多くある。市民活動推進プラザだけが成果を出しているかということ、そうではないと思う。「様々な団体が頑張って支援活動をしている」という書き方にさせていただけると嬉しい。

事務局： ご意見のとおりだと思う。しかし市民が行きやすい、相談しやすいように市で設けているのが市民活動推進プラザになるため、どうしても中心にならざるを得ないと思う。委員のご意見のとおり、市民活動推進プラザの他にもつながり役としてコーディネートしていただいている団体があり、様々な団体がそういった活動されている。「例えば、市民活動推進プラザでは」と一例で紹介するとよいと思うが、いかがか。

委員： 行政が NPO 法人を紹介していく姿勢を持ってほしい。相談に行った際に、「こういった NPO 法人がありますよ、支援団体ありますよ」ということを紹介してもらえるようなシステムができていないような気がする。様々な活動をしている NPO 法人もやっと市に参画できるようになってきているが、市から紹介してもらうことが少ない。市が積極的にいろんな団体を紹介する自由さみたいなものが、地域の人たちの実力を上げているということになると思う。

事務局： 実際、市役所でそういった団体を紹介するということができていない。そういった仕事を市民活動推進プラザに委託という形でお任せしている。もう少しそういった機会を増やしていただきたいというようなご意見もその通りだと思うが、限られた人員の中でやっているところがあるため、今の制度としてその役割については市民活動推進プラザが担っている。

委員： 市民活動推進プラザが既存の NPO 法人をもっと活用していくという姿勢でないと「限られた人数でやっているから紹介できません」みたいなことでは弱いと思う。だからこそ様々な団体を紹介していき、市民活動推進プラザだけを紹介するのではなく、市役所で紹介していくような形にしなければ市民活動推進プラザ 1 本だけになっているようでもったいないと感じる。

事務局： 現在、三田市内で中間支援に関わっている団体は、委託している市民活動推進プラザとボランティア活動センターと中間支援の NPO 法人と 3 つあると思う。その中でどうしても我々が委託している団体に注目しがちだが、現実には NPO 法人では自分たちの得意な領域やセクターがあり、そこで自由に活動して成果を上げておられることも了解している。できるだけ市役所でもそういったことを理解したうえで業務委託をしたり、そういった団体と良好な関係をつないだり、常に念頭に置きながら他の団体のレベルを上げたり、つながりをしてほしいというご趣旨と受け止めた。

委員： 市民活動推進プラザが前面に出るのは当然のことだと思うが、中間支援があることも知らずボランティア活動をしている人もいるため、中間支援に関しては丁

寧に記載してほしい。また窓口がどこにあるのか、市民活動推進プラザではなく、地域づくり推進課なのか、そういった部分も明確になれば相談しやすいと思う。この文章だと定義は理解できるが、もう少し団体に寄り添って記載して欲しい。中間支援やNPO法人を知らない人にも役に立つ文章であればよいと思う。

委員： 多くのツールがあるということを皆が理解できるように記載する必要がある。、1つだけとってしまうと受ける側もしんどくなる。

委員長： 現状は市民活動推進プラザに限らず、ここしかないというような表現ではなく、様々な団体があることがしっかり伝わるように改めて確認をしていただき、修正をお願いしたい。

事務局： まず現状を確認し、その辺りに偏りが無いよう表現を考えていく。この箇所以外についても見直しさせていただく。

副委員長： 改定基本指針はこのまま印刷し、市民の皆さまの手元に届く。最終的にはこれは実施するものとしてパブリッシュされていくと思うが、グラフや表のテイストは何か揃えることはできないか。例えば、P11、P12のグラフは構成しているグラフの要素はほとんど一緒だが、見栄えとして四角い枠が一方に付いて、もう一方にはついていないなど。グラフ2には題がついて、下にも題がついてるなど。またP13、P14の表は、Excelを貼り付けたまま残るのも見栄えが悪いように感じるがそれでも問題ないということであればそのままでもよいが、体裁を整えるとよいと思う。

事務局： 修正させていただく。

委員長： P27の図3、4でかなり字が大きいと思うが、レイアウトやデザインも手に取って読もうとするときに大きな要素になるため見た目の美しさということにもご配慮いただきたい。【地域プラットフォームの類型】と図3、4を紹介しているが、これが何につながるのかがわからない。この図を入れるのであれば何のために入れるのか、もしくはこの本文の中で新たな制度の中の一環として紹介するのであれば、この文章とこの図とが連携しているという形で記載していただきたい。後半のページをまたぐ場合は、そのつながりなども意識していただけるとよいと思う。

ヒアリングを行った当初はこの地域は先進的なことをやってるということがコラム的に紹介できたらよいという話もあったと今更ながら思い出した。「この自治会では、こんな取り組みやっていましたよ」ということで、先進事例的に示すのであれば、文章がなく図だけでは不足しているため、図を載せるのであれば何かしらの説明を記載する、説明をしないのであれば図を載せないなど割り切って判断いただきたい。

委員： P20「目指すべき地域コミュニティの方向性」という表現がここだけになっている。

事務局： この部分だけこういった形になっているのは、おそらく改定前のものというよりは懇話会の資料が原案になり、それが残っているような形である。しかしこの部分だけ違和感があるため、他と同じような形に揃えさせていただく。

委員長： 今回かなりの修正を頂戴した。スケジュール的には今回最終でこれをもって答申という形を予定はしていたが、おそらくそれでは足りないのではないかと気に

なっている。今後の進め方だが、1 つはもう一度委員の皆さまに集まっていた
き、最終版を確認する。もう1 つは対面では難しい場合は修正版を
書面で確認をしていただき、皆さまからのお返事をいただくということ
になると思うが、いかがか。

委員： 最終の答申は11月27日と伺っているが、それは決定事項か。

委員長： 答申日程をずらすことは可能だと聞いている。答申日程は11月27日以降でも問題ないのか。

事務局： 11月27日に答申できればよいが、そのために内容が薄くなると本末転倒であるため、そこはしっかりと皆さまにご確認いただいたうえで、答申については委員長にお願いする。皆さまには内容の議論をそこまでにさせていただければありがたいと思う。委員長には事務局と委員の意見を踏まえ今後調整していただくことになると思う。

委員： それであればもう一度開催してもよいのではないかと思う。最終的な形を私も確認したいため、可能であればもう一度やっていただきたい。

委員： 資料だけを見ても難しく、委員会に出席して説明を受け、委員の皆さんの意見を聞いてやっと腑に落ちるため、Zoomでもよいので、もう一度出来上がったものを一緒に考え、確認していく方がよいと思う。

委員： 修正しだすといくらでも修正点がでてくる。つまり仮に委員会を開催するのであれば、あと1回にすべきだと思う。

委員長： 頂戴したご意見の中では、再度委員会を開催する方がよいというご意見が多かったように思う。その場合の次の日程は委員次第というところか。

事務局： まずは委員の皆さまの日程を調整させていただきたい。修正は2週間程度で行う。

委員長： 第1候補日を11月19日、第2候補日を11月10日とで差支えないか。

委員： 了。

事務局： 19日を中心に調整させていただき、皆さまに改めてご連絡させていただく。その前に皆さまに確認いただく指針の改定案を早めに作成させていただき、次が最後になるように調整させていただく。

委員長： 委員の意見のとおり、確認すればするほど気になる部分が出てきてしまうため、次回ご確認いただくことは今回指摘いただいたところが反映されているのかというところに軸を置かせていただきたいと思う。そのため、新たなご提案に関しては本日出し切っていただきたい。次回は確認をしていただき、細かな文言修正等あるかもしれないが、スムーズに進めば1時間程度で終わるような会議になればと思う。最後にお気づきの点はないか。

委員長： P21③「1) 活動・事業の仕訳」は「仕分」でなく「仕訳」でよかったか。

委員： 会計関係であれば「仕訳」を使う。

事務局： 一般的には「仕分」だと思う。修正させていただく。

委員長： 事務局もどういう意図で記載しているかぜひご提案いただきたい。委員も意見を丸呑みにして頂こうと思っていない。他に細かい指摘等ないか。

委員： P2の4行目「人口減少や少子高齢化等」の「等」が気になった。その後続いて様々な課題が出てきているため、「等」がない方が読みやすいと思う。

- 事務局： 「人口減少や少子高齢化により地域における生活環境―」と修正する。
- 委員： P3「次の時代も輝く三田」とあるが、「三田市」とせずあえて「三田」としているのか気になった。ここに市をつけないことに何か思いがあるのかもしれない。
- 事務局： まちづくりのイメージの使い方の時は「三田」と言うことが多い。
- 委員： この部分にしか「三田」と出てこなかった。この「三田」にどのような思いが込められているか、様々なことを推測はしたが、わからなかった。
- 事務局： 「次の時代も輝く三田のまちづくりを目指します」ということだと思う。我々からすると「輝く三田」というフレーズがすりこまれていることもあり、このような表現になっていると思う。地域に向けたものであるため、その辺りの表現は修正させていただく。
- 委員長： 修正点があればまた事務局にご提案をいただくことを願いたい。問題ないか。
- 事務局： 問題ない。またお気づきの点あれば早めに教えていただきたい。